２０１３年（平成２５年）度事業報告書

事業の総括

２０１１年度から実施した「湘南海岸　砂草の１００人里親プロジェクト」（以下、プロジェクトという）は、茅ケ崎市との協働推進事業として実施しました。

多くの市民が参加するイベントを、限られた人数のスタッフによって運営していくためにWEBサイトをいかに活用していったらよいかを試みる一年でした。観察会等現場で行うイベントでは、雨雪によって中止となる場面が何度かありましたが、植栽苗の活着などはかなり良好な結果を得られました。

今後とも継続して事業を実施していくエリアの選定や会場の確保などについて茅ケ崎市の担当課、景観みどり課と農業水産課の役割が大きな支えとなった。イベントを実施する折にも、応募者が参加しやすい環境が出来、協働事業の大切さを感じた一年でした。

日本各地の海岸環境保護活動をおこなっている組織と毎年行われている交流会は、８月に静岡県浜松市の団体、サンクチュアリ　エヌピーオー主催で行われました。

1. 生態系の保全・保護に係わる事業

「プロジェクト」は、今年度から「砂草の里親会」の会員による事業となりました。

自宅で苗を育てていただくことから始まる環境保護活動を、単年度で終わるのではなく継続して生育を観察、体験していただくことができます。

ハマボウフウ、ハマヒルガオ、ハマエンドウ、コウボウムギ、ハマゴウを植栽しました。

８月１７日、１８日の交流会には北海道、青森、宮城、愛媛から集まり当団体からは、学生会員を含め６名が参加しました。発表・報告会・親睦会の翌朝、卵の確保とデータとり、孵化したウミガメの子供の放流を体験しました。

強風や海岸浸食から砂浜を維持するための手法として行われている、使用済み麻袋を活用し市民参加で行っている＝一人一袋運動の現場を見てきました。

６月日のちがさき環境フェアには、パネル展示と砂草ぬり絵教室を行ないました。２０１４年２月日、日は小和田公民館まつりに参加しました。

昨年につづき、市内二保育園園児さんが育苗から移植にいたるまで体験、県立高校に理科部生徒さんたちが移植会に参加してくださいました。

日時　４月から翌年３月

場所　湘南地域

従事者・参加者　延べ２４１人

事業費　　５７０，０５４円

1. 障がい者の自立支援に係わる事業

茅ヶ崎ゴルフ倶楽部クラブハウス二階ベランダをお借りし、当事者団と一緒に、恒例のちがさき花火大会観賞会をおこないました。

　　　日時　８月３日

　　　場所　茅ヶ崎ゴルフ倶楽部

　　　参加者・従事者　３８人

参加費　８，７７８円

1. 食糧生産産業に係わる事業

地域特産物づくりでは、流通業者や料理家に旬の食材として、試験的にお出ししました。

また、一般家庭で食卓を飾れる形の製品は取り敢えず、形が出来ました。

　　　日時　通年

　　　参加者・従事者　５人

参加費　１０２，９３４円